

竹内街道・横大路（大道）1400年活性化プロジェクト通信（VOL.31）

10月19日（土） 竹内街道 “灯路祭り”を実施！！

● 竹内街道 “灯路祭り”

「竹内街道」沿いに立ち並ぶ伊勢灯籠や地蔵堂。往来文化がもたらしたにぎわいと風情あるたたずまいを継承すべく『再発見と地域の魅力づくり』をテーマに、第5回“灯路祭り”＋“街道1400年祭”を行います。街道を灯ろうで浮かび上がらせるほか、時代行列や古民家でのコンサート・軒下ギャラリーなど、楽しいイベントが盛りだくさんの地域住民手づくりのイベントです。秋の夕暮れ、日本最古と伝えられている竹内街道と、そこに映る幻想的な雰囲気をお楽しみください。

日時：平成25年10月19日（土） 午後2時30分～9時（5時点灯）

場所：太子町春日西交差点～道の駅「近つ飛鳥の里・太子」

主催：竹内街道にぎわいづくり協議会（問合せ 太子町観光・まちづくり協会 0721-21-5798）

備考：当日、荒天の場合は20日（日）に順延。但し、時代行列は中止。

【イベント概要】

◆街道1400年祭『時代行列』

時間：午後2時30分～4時

場所：春日妙見寺前～大道旧山本家住宅（1.5km）

◆灯ろう点灯

時間：午後5時～9時

場所：街道約2km区間（地蔵堂や寺院などもライトアップ 点灯式は4時30分から大道旧山本家住宅にて）

◆その他、軒下ギャラリー、スタンプラリー、紙芝居、茅葺コンサート、坐禅体験、雅楽演奏、特産品等の販売など、盛りだくさんの催しが開催。



竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会

大阪府と奈良県を東西に結ぶ竹内街道・横大路（よこおじ）は、「日本書紀」の推古天皇21年（613年）の条に「難波（なにわ）より京（飛鳥）に至る大道（おじ）を置く」と記された「大道」のルートと重なることから、日本最古の官道と呼ばれています。

「大道」が敷設されてから、平成25年（2013年）に1400年の節目を迎えることを契機として、府県を越えて大道沿線の10市町村（大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村）と大阪府、奈良県の首長などが参集し、「竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会」を発足して、連携しながら周辺地域の魅力を再発掘し、街道の魅力を高め、地域活性化等に繋げる取り組みを進めています。

文責：竹内街道・横大路（大道）1400年活性化実行委員会